

整備の基本的な考え方

岡崎駅東口駅前広場からシビックセンターの間のにぎわいと回遊性の創出のために、歩行者を中心とした人と車が共存できる景観と快適性を確保した道路として整備します。

- ①自動車の通り抜けなど、交通量を減らすための一方通行規制
- ②自動車の速度抑制のための視覚的な舗装処理（色分けなど）
- ③車道と路肩の色を変えて、景観と快適性を向上
- ④沿線に6か所のポケットパークを整備



※整備イメージ

①



※整備イメージ

②



※整備イメージ

③



※整備イメージ

④

～まちづくりコンセプト～

1. まず私たちのための街、コミュニティーであること
2. 安心して生活を営むことができること
3. 次の世代に誇りを持って残していける美しい街であること



4. 人が自然に集まってくる魅力ある街になること

『出会いの駅 おかざき』



ベンチ
植栽

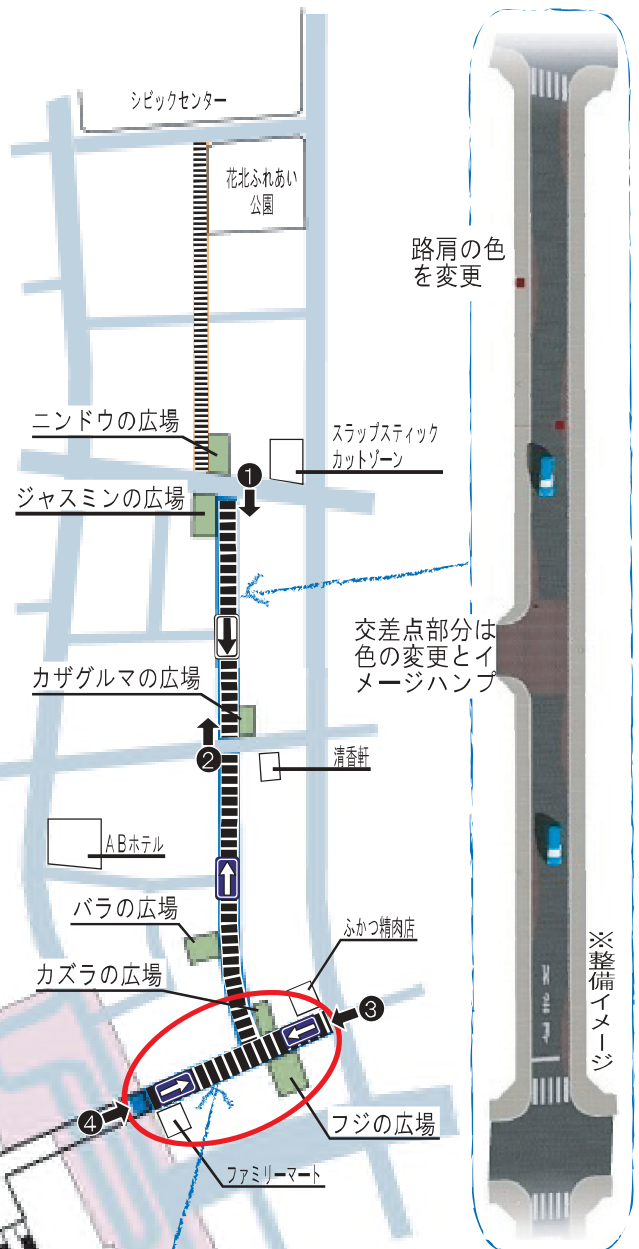
※整備イメージ



カズラの広場
平成25年4月完成



フジの広場
平成25年4月完成



- 歩行者重視道路
- 平成26年9月末までに完成予定
- 一方通行規制をする道路
- 5月30日(金)から一方通行規制
- 平成27年春に規制(予定)
- ポケットパーク
- イメージCGの方向

ポケットパークの整備方針

歩行者重視道路の沿線に、来街者や近隣のみなさまのための『集い』『語らい』『なごみ』『ひと休み』『癒し』などの空間を演出します。

1. パーゴラとつる性植物（緑の日よけ）
2. つる性植物を始め、花の咲く樹種を多く植栽
3. ベンチやスツールを設置
4. 透水性舗装を始めとした環境配慮
5. 近隣のみなさまによる見守り